

令和5年度 災害時保健活動特別委員会 事業報告

1. 活動テーマ

災害時保健活動の充実に係る「災害時の保健活動推進マニュアル」の理解・促進

2. 目的

災害時の保健活動推進マニュアル（令和元年度地域保健総合推進事業）を踏まえ、地域で効果的に災害時保健活動が展開できるよう、マニュアルに基づく活動の理解促進を図る。

3. 実施状況

回	時 期	場 所	内 容
1	6月22～6月26日	メール	第1回委員会(4) ・帯広保健所からの「災害時の保健活動推進マニュアル」使用許可に係る協議
2	7月18日	Web会議	第2回委員会(4) ・令和4年度事業報告 ・令和5年度事業計画
3	7月22日(土)	AP 東京丸の内	第3回委員会(2) ・「災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と実践者養成事業」への参加
4	8月14日～21日	メール会議	第4回委員会 ・「災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と実践者養成事業（DHEAT 基礎編研修の保健師チーム数算定等について）」への助言
5	9月4日～11日	メール会議	第5回委員会 ・オフィス環監未来塾の避難所等衛生対策に係る会員への周知等に係る協議
6	9月10日(日)	Web会議	第6回委員会(3) ・「災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と実践者養成事業（保健所災害対応研修（DHEAT 基礎編）企画運営リーダー研修）打ち合わせ会への参加
7	9月21日(木)	AP 東京八重洲	第7回委員会(2) ・「災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と実践者養成事業（保健所災害対応研修（DHEAT 基礎編）企画運営リーダー研修）への参加
8	12月1日～7日	メール会議	第8回委員会 ・医学書院からの「災害時の保健活動推進マニュアル」転載許諾に係る協議
9	12月13(水)	Web会議	第9回委員会(4) ・令和7年度に向けた国家要望について ・令和5年度委員会活動の進捗状況について
10	R6年1月24日(水)	Web会議	第10回委員会(4) ・令和7年度に向けた国家要望に係る意見照会
11	広島市東区総合福祉センター 2月23日(金・祝)		第11回委員会(4) ・令和5年度事業報告、令和6年度事業計画 ・能登半島地震に係る情報交換
12 ～ 16	R5年5月～ ～ R6年3月	Web会議	宮崎班研究会会議に参加(1) 合計5回 ・「自治体における災害時保健活動マニュアルの策定及び活動推進のための研究」
17	R6年 1月9日～	メール等	能登半島地震に係る対応 ・全国保健師長会 HP の更新等 ・オンライン研修会2回「避難所・避難生活の衛生対策」（詳細別添）

() は出席者数

4. 結果・課題

- ・ 厚生労働科学研究補助金（健康安全・危機管理対策総合研究事業）「自治体における災害時保健活動マニュアルの策定及び活動推進のための研究」代表者：千葉大学大学院看護学研究院 宮崎美砂子氏 に事業協力者として参加した。
- ・ 令和5年度 地域保健総合推進事業（全国保健所長会協力事業）「災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と実践者養成事業」に事業協力者として参加した。
- ・ 能登半島地震に係る対応については、運営委員会や事務局の協力を得て、全国保健師長会HPの更新等による情報発信や、避難所等衛生対策に係るオンライン研修会の実施、会員アンケートを実施した。
- ・ 今後は、能登半島地震に係る会員アンケート等を通じた災害時保健活動に係る課題の分析を行い、対応策について検討する必要がある。

5. 委員・委員長

氏名	所属
○ 草野富美子	広島市東区厚生部長（事）地域支えあい課長 広島市東福祉事務所長
風間 聡美	福島県こども未来局子育て支援課専門保健技師
齊藤 和美	大阪市平野区役所保健福祉課副主幹
宮原 幸枝	熊本県水俣保健所保健予防課長